



● 国民年金保険料の免除制度について ●

保険料を納めるのが
いちじるしく困難な方には
免除制度があります。

次のような方は免除申請が出来ます。

- ・ 所得が一定以下の人で保険料を全額納付することが困難な人
- ・ 天災、失業等の理由により、保険料を納付することが著しく困難な人
- ・ 生活保護法による生活扶助を受けている人
- ・ 障害基礎年金または被用者年金の障害年金(1級、2級)の受給権者

所得による免除は、4段階!

前年の所得(1月～6月分までの保険料については前々年の所得)が、一定以下になるとき、月々の保険料が免除されます。

【所得基準】

全 額 免 除	(扶養親族等の数+1)×35万円+22万円	月々の保険料	0円
4分の3免除	78万円+(扶養親族等の数×38万円)	月々の保険料	3,600円
半 額 免 除	118万円+(扶養親族の数×38万円)	月々の保険料	7,210円
4分の1免除	158万円+(扶養親族等の数×38万円)	月々の保険料	10,810円

※扶養親族によっては条件が変わります。

※基準を超えていても失業した場合や天災により損害を受けた場合などの理由で免除が承認になる場合があります。

保険料を納めるのが経済的に厳しい30歳未満の方には

【若年者納付猶予制度】があります!

30歳未満の国民年金加入者の方は、本人と配偶者の所得が一定以下になるとき、申請をし、承認されると10年間の保険料の納付猶予が受けられます。

税のひろば

悪質な滞納は許しません!

～平成19年度 差押え執行総額 98万5千円～

問い合わせ先
本庁 税務住民課収税係 内線515
支所 税務住民課税務係 内線753

なお、災害や病気等の事情により、納付が遅れられる場合は、必ず役場税務住民課にて納税相談を行われますようしくお願いいたします。

※税務行政に携わる職員(例: 税務係の担当職員)は通常「徴税吏員」と呼ばれ、裁判所を通さずに即時で差押えを執行できる権限が法律により認められています。

「差押え財産の公売」という言葉を耳にした方もいらっしゃるかと思います。インターネット公売をはじめ、近隣の市町において、各役所(場)において差押財産の公売が度々行われています。

和水町では、平成19年度において公売は行っておりませんが、総額985、866円の預金・給与等の債権差押えを執行いたしました。本年度も、きちんと納期限内に納付される方との差別化に努めるとともに、悪質な滞納者等に対しては、法律に基づいた滞納処分を執行していく予定です。

「納税は国民の義務」です。しかし、担税力がありながらも納付をしない。あるいは、その他の債務の支払いを優先し、納税が後回しになるなど、納税に対するモラルの低下が懸念されています。

現在、熊本県内全ての市町村において、滞納者の財産差押えを始めとした滞納処分が次々と行われ、当然のことではあります。税負担の公平性の確保が重要視されています。

「納税は国民の義務」です。しかし、担税力がありながらも納付をしない。あるいは、その他の債務の支払いを優先し、納税が後回しになるなど、納税に対するモラルの低下が懸念されています。

環境



本 庁 税務住民課生活環境係 内線511
総合支所 税務住民課生活環境係 内線753

Environment

ATTENTION

水援隊だより



水援隊 平 晋一郎

日本の主な河川は世界の大河に比べると、その流路の長さは比較にならないほど短く、例えばナイル川、アマゾン川の6500キロに対して、日本の最も長い信濃川、利根川でも300キロ強しかありません。（ちなみに菊池川は71キロです）

九州は降水に恵まれています、急斜面が多いため流出率が大きく、また降水は梅雨、台風の時期に大量にもたらされる傾向にあります。つまり一口で言えば九州の川は「水不足」「暴れ川」ということになります。

流出率が大きいということは折角の恵の雨が、すぐ海へ注いでしまうということです。私達はこの水をいかに長く陸地に止めるかを考えなくてはなりません。

昭和40年代から河川の改修工事が盛んになり、見事な日本の風景は破壊され降った雨は一気に海へ向かって流れて行きます。

また、砂防ダム、多目的貯水ダムが次々と施工され、その結果河口から海へ運びこまれる土砂の

量が激減して海浜の地形が変わりつつあります。

近年河口を中心とした広い範囲の海岸線が急速に浸食されていることがわかり、関係者の間で問題になっています。私は昨年の夏、久しぶりに芦北の「海の浦海水浴場」を訪れてみました。ところが何とそこは人口海水浴場に様変わりしており、まさにハマグリ、サリの棲み家はだんだん狭められていくのです。

何千万年と培ってきた自然の営みを見逃した人為的な工事が、今日の環境問題をひきおこしているのではないのでしょうか。

昭和40年代から河川の改修工事が盛んになり、見事な日本の風景は破壊され降った雨は一気に海へ向かって流れて行きます。



ペットボトルキャップを集めて世界の子もたちにワクチンを届けよう!

ワクチンさえあれば命が助かる子どもたちが世界中にたくさんいます。

ペットボトルキャップをリサイクル業者さんで換金し、NPO法人「世界の子もにワクチンを」にワクチン募金として寄付します。ペットボトルキャップ800個でポリオワクチン1人分になります。

途上国のたくさんの子もたちにワクチンを届けることができるよう皆さんと一緒に頑張りましょう!



和水町に献血バスがきます。

ご協力よろしくお願ひします。

と き

平成20年6月11日(水)

午前9時30分～11時30分

午後0時30分～4時まで

ところ

和水町役場三加和総合支所

リサイクルプラザつうしん

6月リサイクル体験受講者募集

申込先:クリーンパークファイブ でんわ:0968-78-4433

講座名	講師名	日	時 間	準備するもの	募集人員	募集締切日
穴の開いた夏の帽子作り	土山千代子氏	16日(月)	9:30～15:00	110cm幅×35cm丈の一枚布（表布用と裏布用の2種類）布の色と合わせたミシン糸・裁縫道具 材料費200円程度・弁当	10名程度	12日(木)

※受付は先着順となりますので、定員になり次第、募集締切日以前でも締切とさせていただきます。